

令和7年度 交通安全活動について

交通安全実践事業所名

関電プラント（株）原子力事業本部

活動内容

- ・ 福井県民安全課からの「交通安全メールマガジン」を全従業員（170名）にメール発信して、安全運転意識の高揚を図り、交通事故防止の徹底に努めた。
- ・ DVD視聴教育 今年度は「すべてを失う飲酒運転の代償」について視聴し、年末年始の飲酒が多くなる時期には、特に注意喚起を行った。また自転車の飲酒運転も昨年度から罰則の対象となり、車の運転免許の停止処分を受ける人が急増していることを周知して、飲酒運転の撲滅を図った。（151名視聴）
- ・ 近年の交通事故発生者や交通違反者、特に若年者等を対象にした教育として、自動車教習所（敦賀、小浜）で指導員による適性診断及び路上教習では、実際に市街地を実車走行し、運転技能の指導、安全運転の意識高揚を図った。（12名受講）添付-写真②
- ・ 警察署交通課より講師を招き、県内の交通事故の発生状況、実車ドライブレコーダーの事故事例を見て、危険感受性の向上等、安全運転知識を学んだ。またヒューマンエラーによる危険運転、急ぎの心理状態からくる事故に繋がることなどを学んだ（50名受講）添付-写真①

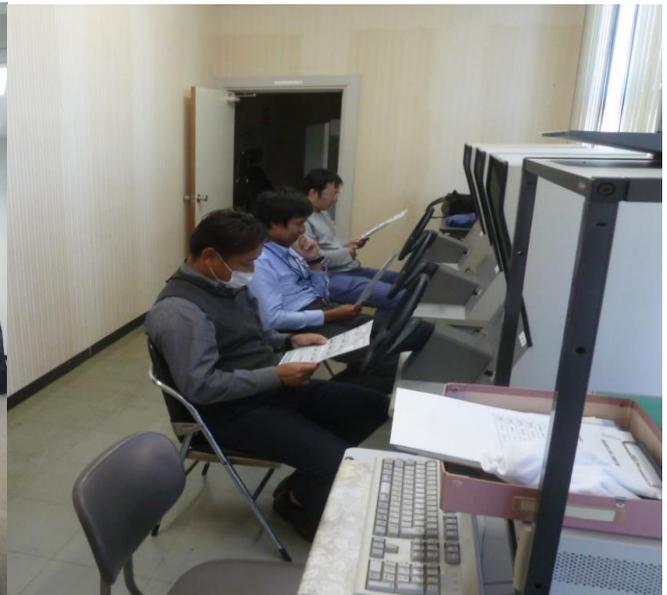
活動の様子（写真）

写真①



交通安全運転講習会
(講師：警察署交通課)

写真②



運転技術向上教育（自動車教習所）